



葛西勇人 副委員長

事業予算の使い方やこれまでの実績など、予算特別委員会では多くの質疑がありました。



事業予算の使い方や算出方法が適正かどうか、全議員で慎重に審査しました。

平川市議会YouTubeチャンネルはこちら



福士 稔 委員長

令和8年度

予算審査



市の姿勢・まちづくり

地域公共交通運行業務委託料

工藤秀一 委員

- ①委託料と委託先は。
- ②碓ヶ関・平賀線を碓ヶ関地域の会社へ委託する考えは。



石田昭弘 委員

- ③増額理由は。



答 弁

- ①平川市デマンド交通のらっさは3,207万6,000円で、平賀ハイヤーと北星交通に委託を継続する予定です。碓ヶ関・平賀線は560万2,000円で、平賀ハイヤーに委託を継続する予定です。東部・平賀線は451万9,000円で、平賀ハイヤーに委託を継続する予定です。
- ②乗合事業の運行には、道路運送法第4条に定める一般乗合旅客自動車運送事業について、国土交通大臣の許可を得る必要があります。許可を得ている平賀ハイヤーに対して碓ヶ関・平賀線の運行委託をしています。
- ③運転手の人材確保のための賃上げを目的に、県内のタクシー運賃が改定され、委託業者においても賃上げが行われたためです。

弘前地区環境整備事務組合負担金

佐藤 保 委員

- ①自治体ごとの負担金の額は。
- ②負担金の算定方法は。



答 弁

- ①構成市町村が8市町村あり、全体の負担金の総額は18億8,446万4,000円です。平川市は負担割合9.35%の1億7,628万7,000円、弘前市は67.1%の12億6,430万8,000円、黒石市は9.08%の1億7,117万4,000円、藤崎町は4.94%の9,304万8,000円、板柳町は4.08%の7,695万3,000円、大鰐町は2.57%の4,844万2,000円、田舎館村は2.45%の4,615万1,000円、西目屋村は0.43%の810万1,000円です。
- ②令和6年10月から令和7年9月まで、1年間の各市町村のごみ搬入量の実績を基に算定しています。



食洗機レンタル定額利用支援事業補助金

齋藤律子 委員

- ①補助の内容は。
- ②食器洗い乾燥機のメーカーは。



葛西勇人 委員

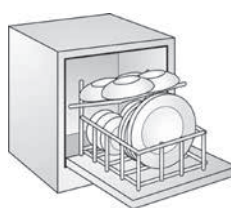
- ③レンタルに限定している理由。
- ④子育て世帯に限定している理由は。
- ⑤高齢者も対象にする考えは。



答 弁

- ①18歳未満の子どもを養育する平川市内に住所を有する方を対象に、食器洗い乾燥機のレンタルや定額利用に要した経費に対して補助するものです。補助率は2分の1で、月額1,500円までを上限とし、補助期間は最大36か月です。

- ②メーカーの指定はありません。
- ③食洗機は、すこやか住宅支援事業補助金と重複する部分もあり、まずはレンタルと定額利用に対する補助事業としてスタートします。
- ④家事の負担軽減による創出時間を子どもとのコミュニケーションに生かすことを目的としており、子育てしやすい環境整備の一つと考えています。
- ⑤人口減少対策が大きな課題と考えており、高齢者を対象とすることは考えていません。



徹底審査！ 私たちのお金の使い道

令和8年度予算審査となる予算特別委員会は、3月16日・17日・18日に開催しました。委員長には福士 稔議員、副委員長に葛西勇人議員が選任され、審査しました。



自転車用ヘルメット購入費補助金

山谷洋朗 委員

①予算の内訳は。

葛西厚平 委員

②補助対象は。

桑田公憲 委員

③ヘルメット着用と補助金についての情報発信は。

④学校側の対応状況は。

答 弁

①補助金の上限額が3,000円、補助件数233人分を見込み、69万9,000円で計上しています。

②基本的に中学生としており、中学校へ進学する準備段階でも補助が活用できるように、小学校6年生も対象としています。高校生については、全学生が自転車通学ではないため、当初から対象としていません。

③教育長から各校長に対してヘルメットの着用を促す指導依頼をしています。また、補助金について、各児童・生徒へのチラシ配布で周知して補助金の利用を促しています。

④現在、碓ヶ関中学校のみがヘルメットの着用を義務化としており、ほかの学校については校長会の中で、ヘルメット着用の機運を高めるお願いをするなど、1人でも着用につながるよう話をしています。



無形文化財等保存継承事業補助金

工藤秀一 委員

①各団体の補助金の内訳は。

②補助金の決定方法は。

③補助金額は妥当なのか。

答 弁

①6つの団体の保存継承、公開活動等に対して補助支援を行っています。上限額の内訳は、平川市連合獅子踊保存会が12万円、平賀登山囃子保存会が8万円、柏木町荒馬保存会が6万1,000円、八幡崎共同芸能保存会が9万5,000円、古懸獅子舞保存会が4万円、御関所太鼓保存会が3万2,000円で、合計42万8,000円を計上しています。

②町村時代の補助金の上限額を参考に、団体規模や活動の実績、後継者育成の取組などを考慮して設定しています。1町会で複数の伝統芸能を併せて保存している場合や、団体そのものが県や市指定の文化財である場合もあり、団体ごとの交付金上限額が異なっています。

③各団体からの増額要望はなく、多額の費用を要する場合は、補助金、補助事業、助成事業などのあっせんをしています。



令和6年度尾崎八幡宮

国民スポーツ大会平川市実行委員会負担金

佐藤 保 委員

①歳入での補填はあるのか。

答 弁

①県の補助金が標準経費として567万2,000円、特別経費として4,693万8,000円、国スポ中のおもてなしに係る補助金が75万円、炬火イベントとして4万円、合計5,340万円です。





産業・観光

放任園対策委託料

葛西厚平 委員

- ①事業内容と事業者の選定方法は。
- ②果樹経営支援対策事業の廃園事業との違いは。
- ③市内の放任園の状況は。



答 弁

- ①管理不十分などの理由による苦情は、園主に直接指導していますが、高齢や健康上の理由により自力での伐採が困難と判断した場合、病害虫の蔓延防止のため、市が事業者に委託して伐採等を行います。病害虫蔓延防止の観点から速やかに事業を実施する必要があることから、りんご樹の伐採の実績のある業者としています。
- ②この事業は、放任園化した園地を対象に、市が所有者または耕作者に代わり伐採を行うもので、所有者または耕作者から同意を得た後、速やかに着手します。これに対して果樹経営支援対策事業の廃園事業は、所有者または耕作者が自ら伐採を行う場合に支援し、急に耕作ができなかった場合でも1作収穫してからの伐採が条件となっています。
- ③市で把握している放任園は、平賀地域2件、8,317平方メートル、尾上地域2件、3,811平方メートル、碓ヶ間地域1件、4,973平方メートルで、合計5件で1万7,101平方メートルです。

産業振興基本構想推進業務委託料

小野 誠 委員

- ①事業内容は。

中畑一二美 委員

- ②まちづくり戦略事業で計上している事業との違いは。



答 弁

- ①業務では5つの項目を想定しています。1つ目は、基本構想の進捗管理です。2つ目は、推進会議の開催支援です。3つ目は、専門部会の組織、打合せで、専門的見地から施策の検討や調整を行う専門部会を令和8年度新たに組織予定で、企画検討を行います。4つ目は、専門部会の開催支援です。3部会を設置予定で、それぞれ3回程度の会議開催を想定しています。5つ目は、報告書の作成です。
- ②商工観光課で進めている基本構想推進事業は、4つの基本方針全般にわたるもので、予算へ計上している産業振興基本構想推進業務委託において進捗を管理していくものです。一方で、まちづくり戦略事業については、駅前のにぎわいを生むことを目的とした計画です。

中山間地農業ルネッサンス推進事業交付金

齋藤律子 委員

- ①事業内容は。
- ②交付金の実施主体は。



答 弁

- ①中山間地の農業を元気にする新たな取組を支援するもので、野菜や果樹などの高収益作物の導入による収益力向上や販売強化のほか、外出が困難な高齢世帯の買物や外出などの生活支援も対象の制度です。当市での事例として、古懸地区で買物支援の取組があり、事業期間は3年間、交付金の上限額は各年度1,000万円です。
- ②中山間地域直接支払制度の運営を行う地域協議会が実施主体で、協議会の構成員として、令和7年度は古懸地区単独で先行して実施しています。古懸地区のほかに、山の上地区、駅前地区、川向地区が加わって残りの2年間を実施する予定です。

平川あどの祭り実行委員会補助金

中畑一二美 委員

- ①増額理由は。
- ②謝礼金の内訳は。



答 弁

- ①1つ目は、ねぶた運行団体への謝礼金を増額しています。令和8年度の参加の意向調査を行った結果、15の団体から参加希望があり、新設団体を見込んで16団体分を計上しています。2つ目に、安全対策に要する経費です。近年の参加希望の団体の増、または来場者数の増ということを考慮しました。
- ②1団体20万円、16団体で320万円を計上しています。

観光協会補助金

石田隆芳 委員

- ①減額理由は。



答 弁

- ①人件費補助、管理費補助、事業費補助の3つの区分で積算しています。人件費補助は、職員の昇給を見込み、13万1,000円増の2,353万9,000円を計上しています。管理費補助は、事務用パソコンの更新費用、簡易テントや簡易ステージの購入費用などを見込み、67万円増の433万6,000円を計上しています。事業費補助は、猿賀公園エリアのホームページの作成、グルメプロジェクトを見込み、令和7年度で終了したインフルエンサー招聘事業の縮小に伴い、287万9,000円減の962万8,000円を計上しています。総額207万8,000円の減額となります。



福祉・医療

放課後児童クラブ障がい児受入推進事業補助金

桑田公憲 委員

①内容と内訳は。

石田昭弘 委員

②対象となるクラブ数は。

答 弁

- ① 1クラブにつき2名の通常職員配置に加え、専門的知識等を有する放課後児童支援員等を1名追加配置した場合に要する経費を実施施設に補助し、円滑な実施につなげるものです。1クラブ当たり年額223万2,000円を上限に補助金として交付します。
- ②事業対象は全てのクラブが対象ですが、予算の積算上は、事前アンケートでの7クラブです。



不妊治療(先進医療)費給付費

石田昭弘 委員

①内容と減額理由は。

答 弁

- ①県の助成対象となっていない保険診療となる生殖補助医療と併用して行われる先進医療に要する費用の一部を助成しています。1回の治療につき、費用の総額の7割分、上限15万円までを助成します。

減額理由は、令和7年度は20件を見込んで計上しましたが、令和8年度は実績見込みを基に10件分としたためです。



検診等委託料

齋藤律子 委員

①内容は。

答 弁

- ①胃がん検診が2,283万7,000円、大腸がん検診が831万5,000円、肺がん検診が473万7,000円、乳がん検診が552万9,000円、子宮頸がん検診が829万8,000円、肝炎検査が75万2,000円、骨密度検診が88万円、歯周疾患検診が110万円、ピロリ菌検査が53万5,000円です。



妊婦のための支援給付金

小野 誠 委員

①事業内容、出産応援金と子育て応援金との違いは。

答 弁

- ①妊娠期を安心して過ごせるよう産前産後期間における身体的、精神的、経済的負担を軽減することを目的に、1回目の給付として、妊娠届出時に妊婦1人当たり5万円。2回目の給付として、出産予定日の8週間前の日以降に子ども1人当たり5万円を支給しています。
- 令和8年度予算からは妊婦のための支援給付金へ名称を変更したものです。違いとして、2回目の支給が、従来は出産後に支給していたのに対し、妊婦のための支援給付事業では、妊娠中に胎児の心拍が確認できれば支給される点です。



QOL 健診事業

石田昭弘 委員

- ①QOL健診事業の内容は。
- ②参加者の感想などは。
- ③令和8年度の実施予定日は。

答 弁

- ①QOL健診は、即日、短時間で測定、結果通知、健康教育までを完成させるコンパクト型の健診プログラムパッケージで、検査と結果説明を含め1回30分程度で完結するものです。
- 令和8年2月7日の土曜日、午前9時30分から正午までの時間で平川市役所第2庁舎で開催し、高齢介護課の何でも相談会という事業と併せて開催しました。事前申込みの受付とし、定員50人を上回る57人の方に受診していただきました。
- ②自分の体を知りいい機会になった。時間もあまりかからずにできたのでよかった。もっと運動しなければと思った。体力の低下を感じた。などの感想がありました。
- ③具体的な日時等は決まっていますが、市が主催するほかのイベントに併せて実施したいと考えています。



このような審査を経て、平川市議会は

令和8年度予算を可決しました。